

「東北教区 3.11 わたしたちの祈り」

日本基督教団東北教区
主なる神さま、

あなたはすべてをご存じです。
わたしたちの喜びも、悲しみも。そしてわたしたちに起こった震災の出来事も。
あの出来事から7年の時が経ちました。
わたしたちは「あの日」のことを忘れることはありません。

震災の現実から立ち上がる力を見いだせず、どのように生きれば良いのか分からなくなっ
てしまうことがあります。
わたしたちを、どうか憐れんでください。
あなたの助けのみが希望です。
震災の前も後も、神さまの恵みが変わらずにあることを信じます。
ですから、御言葉の希望をわたしたちにお示してください。
あなたの御心が天でなされるのと同じように、この地でもなされますように。
わたしたちの祈りをどうぞ聴いてください。
そして、わたしたちを祈りによって生きる者へと変えてください。

地震と津波で被災された方々の生活が一日も早く回復されますように。
住む場所を失った人がいます。愛する人を失った人がいます。孤独を強いられている人が
います。どうぞその人たちを顧み、慰めの光をお与えください。
復旧・復興の業に携わる人々をお守りください。原発事故のために困難を強いられている
人々に神さまの恵みがありますように。
わたしたちはあなたから託されたこの世界を、あの事故によって汚してしまいました。
どうかわたしたち人間の傲慢をお赦しください。そしてそのようなわたしたちを今一度、
憐れんでください。
そしてどうか、この苦しみや悲しみを次の世代に繰り返すことのないように導いてくださ
い。未来を担う子どもたちをお守りください。国や行政に仕える人たちに神さまの知恵が
与えられますように。

わたしたちは、あなたがいついかなる時も一緒にいてくださることを信じます。
この震災の現実の中にありながら、あなたの御心を見いだしていくことができますように
導いてください。
生かされている喜びを感謝することができますように。神さまの平和を実現する者とし
て、わたしたちを用いてください。

この祈りを主イエス・キリストの御名によって御前にお捧げいたします。
アーメン。